

令和5年度第1回稚内市地方創生市民会議 意見概要

(1) 稚内市まち・ひと・しごと創生総合戦略2022年度実施状況報告について

項番	意見
1	なし

(2) まちづくりに関するアンケート調査結果について

項番	意見
1	なし

(3) 稚内市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定について

項番	意見
1	事業者にアンケートを取っても、人手不足の話がコロナ以降で、さらによく聞くようになった。人手不足ということであると、人口減少と横並びの議論となってしまう、人口減少を止めるというのはなかなか難しい中で、やはりこれからの成長エンジンになってくるのは、デジタル化の部分がかなり重要な要素を占めてくるのかなと考えている。一部企業では、すでにロボットを入れたり、ITだとか自走化が進められているが、まち全体がDXにしっかり取り組んでいくということが、人口減少にもしっかり向き合うということにもなるのかなということ常々思っている。
2	観光客側からはキャッシュレス化等の環境は当然整っていると思って稚内に来て、まだまだ、足りないという意見をいただくが、市民のアンケート結果を見ると、少し意識がミスマッチになっている気がする。
3	学生と話をしていても「稚内で働きたいところがない」と、前向きな話が聞こえない。先ほどの市民アンケートの中でも、Uターンの促進についてあまり力が入っていないような意見があったと思うが、まさにそのとおりで、管内としてこちらに学生を呼び戻すといったところがちょっと弱いのかなと感じている。企業の声も聞いていても人材が足りない、人手不足という話を聞くので、この人材確保については、これからも苦慮していくと思っている。